

今年も師走を迎え、忙しい毎日が続いております。本年は、管内の工事現場において、幸い事故もなく、安全第一で施工ができましたことを御礼申し上げます。来年度も引き続き安全第一で取り組みたいと考えております。

本号は、各工事現場における特集号です。工事着工から工事完了に至る各段階において、安全に配慮した点や工夫した点、周辺環境への配慮等、各社でいろいろな取り組みを実施しながら工事を進めておりますので、ご紹介致します。(AM)

## 【鷺沢砂防堰堤その2工事】



写真 施工状況 11月25日撮影

### 計画概要

堰堤の高さ:10m 堰堤の長さ:52m

### 砂防豆知識

#### Q砂防堰堤とは？

A ・洪水時に、上流から流れくる土砂を受け止め、通常時に貯まった土砂を少しずつ安全に流すことより、土砂の量を調節するのが砂防堰堤です。

・土砂が貯まると川の勾配が緩くなるため、急流はおだやかな流れに変わり、土砂の流れもゆるやかになります。

・さらに、土砂の動きが止められるので、川底や山すそが固定され、川底が削られたり山すそが崩れるのを防ぐ効果があります。



工事場所  
長野県松本市波田地先  
国道158号より黒川林道  
へ約500m 鷺沢へ

### 工期

平成23年3月24日～平成24年3月21日

### 受注者

(株)フカサワール

## 【金原砂防堰堤魚道工工事】

### 計画概要

本工事は、奈川本川に昭和34年に完成している金原砂防堰堤に魚道を設置する工事です。

工事内容は、渓流魚(サクラマス等)を金原砂防堰堤上流域まで遡上させることを目的に自然石魚道を整備し、河川には石積み護岸を設置するものです。

### 取り組み紹介

当現場では「三方よし」という取り組みを行っております。「三方よし」とは、工事する目的を地元町会・漁協、発注者、受注者が共に情報を共有し、共に目的意識をすり合わせ「三方」がともに良くなるよう工事を進める取り組みです。



### 創意工夫事例

簡易魚道を設置し、魚の遡上を試みました。設置後、地元の方より「簡易魚道の中に魚の姿を見た!」という話を聞いています。



金原砂防堰堤は堰堤の高さが19mあります。この堰堤に魚を遡上させるには、魚道にも工夫が必要で、魚が休める場所や木陰の設置なども考えております。

魚道工事は、これから本格的な施工に入りますので、地域の皆さんも工事における問い合わせ等ありましたらご連絡ください。

地元の方々にはご迷惑をお掛けする事と思いますが、安全には十分注意して工事を行いますので、ご協力をお願い致します。

### 工事場所

松本市奈川黒川渡地先

### 受注者

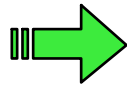
川瀬建設(株)

上記2工事は、来年も継続する工事です。引き続き、地域住民の方々の安全、安心を確保するため工事の完成に向け、頑張っていきたいと思っております。

## 【湯川上流法面工工事】



施工前



完成



本工事の施工場所は白骨温泉から県道白骨温泉線を下流に約500m下った所（現在、県発注工事のため通行止め）の対岸（湯川左岸側）の崩落斜面です。

今回、この崩落斜面の対策工事として、斜面崩壊の拡大防止と風化の抑制及び緑化の工事を実施しました。作業にあたっては、急峻で高所の非常に厳しい作業条件で、作業員一人一人は親綱（命綱）に吊り下がりながら、すべての作業が人力による施工でまさに命がけでした。

### 施工状況



・高強度金網・アンカー設置状況

・植生工吹付け作業状況

・侵食防止マット設置作業状況

また、作業現場までの道のりが大変でした。現在、県道白骨温泉線が工事で全面通行止めなので、沢渡の現場事務所から工事施工現場の上部に約40分かけて到着します。そこから今度は、急斜面を4人乗りのモノレールで片道10分下ってようやく現場に到着です。

現場で使用する材料・機材はすべて県道白骨温泉線沿いより索道にて荷揚げをしました。



6月上旬 参拝

このような危険と隣り合わせの現場でしたので、現場に入る前、作業員一同で地元白骨温泉の神社に参拝をして、安全を祈願しました。7月の下旬頃から何度か熊に遭遇しましたが、工事自体は無事、無事故で終了しました。

工事完成検査終了後には、お礼の参拝をする予定  
工期：平成23年4月25日～平成23年12月20日



受注者：金多屋建設(株)

### (編集後記)

梓川だよりは、本号が第1号です。

地域の皆様には、本誌を通じ、現場におけるいろいろな話題やトピックス等の情報を提供させて頂きたいと思っております。少しでも砂防事業の役割や取り組み状況について、ご理解を深め頂きたい、説明が不十分な点多々あると思っておりますが、数多く情報提供に努めたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願い致します。

「梓川だより」の体裁・内容等について、ご意見等あれば、下記までお願いいたします。(AM)

編集・発行 松本砂防工事安全対策協議会 梓川地区（松本砂防事務所 梓川出張所内）  
住所：390-1501 長野県松本市安曇124-10 電話：0263-94-2344  
e-mail：m-azusagawa@hrr.mlit.go.jp FAX：0263-94-2945